

新! 中央公民館ができるまで 07



多賀の山々や動植物などが描かれたホール緞帳のイメージ(部分)

地域の方々と取り組む「ふるさと多賀の食まつり第2弾」を計画中!

11/3(土)・4(日)の「あけぼの20周年まつり」にあわせて、「ふるさと多賀の食まつり第2弾～大地のめぐみを食べちゃうぞう～」の開催を、多賀あけぼのパークと多賀語ろう会が協働で企画しています。町内の食に関わる皆さんによる出店や、多賀の飲食店や食の情報が載った「食マップ」の展示・配布、料理開拓人として生産者と生活をつなぐ活動をされている堀田裕介さん監修による地元食材と風景を活かした展示「foodscape!」などを構想しており、多賀の食の魅力について再発見し、「人とモノを結ぶ場」となるイベントを目指して準備を進めています。



食材を風景のように並べた「foodscape!」のイメージ

新多賀町中央公民館 - 多賀 結いの森 - 観察記録 vol.02



上棟して建物全体のかたちが現れ始めました

公民館の未来って? こんな場所を目指しています! vol.07

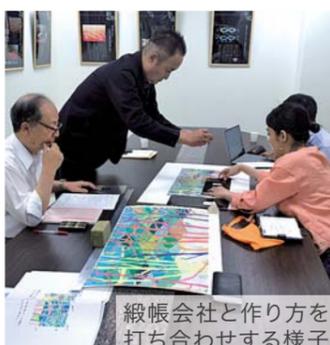
いよいよ新中央公民館の建物が姿を現してきました。多賀の山並みをモチーフとして多賀の自然を感じさせられる建物です。新中央公民館にすべての町民の皆さんが積極的に関わってもらえるような道筋を作ろうとしているのが多賀語ろう会と食部会です。多賀語ろう会で議論を進め、食部会では実践もおこないます。そのひとつとして11/3(土)・4(日)のあけぼのパーク20周年まつりで「ふるさと多賀の食まつり」を開催します。多賀町の食材をテーマとしてみんなで多賀を盛り上げていこうという取り組みです。そしてこの食まつりをさらに深めて、来年の3/23(土)の新中央公民館オープニングイベントでの食まつりにつなげていきます。新中央公民館を核として、みんなで多賀町を盛り上げていけるように、皆さんのご協力をよろしくお願いします。(生涯学習課)

多賀の風景を取り込んだ ホールの緞帳づくり

ホールのシンボルとなる緞帳は、旅先の風土や古い物語を元に作品づくりを行うアーティストの佐々木愛さんに協力してもらい、多賀の風景をイメージしたものを計画しています。多賀ならではの山々や植物が描かれ、町の皆さんが世代を越えて語り継ぐことのできるような緞帳づくりに取り組んでいます。



佐々木さんと町内を散策



緞帳会社と作り方を打ち合わせする様子

新しい中央公民館には こんな場所があります

PART.6 和室

会議室のあるゾーンの奥側には、芹川に向けた明るい窓辺と縁側のある和室が2つあります。それぞれの部屋は建具でゆるやかに仕切られており、皆で過ごすことのできる一体的な和室としても利用できます。

